

# Weekly Export Risk Outlook

 EULER HERMES

12 May 2010

## In the Headlines

**今週の数字:** 7500 億ユーロ >ユーロ圏支援パッケージ

### ▶ ユーロ圏 支援パッケージ姿を現す

欧州連合(EU)は、ユーロ圏を安定させ金融市場が麻痺するのを防ぐために、莫大な 7500 億ユーロの財政支援パッケージを発表した。そのパッケージは、ユーロ圏諸国及びスウェーデン・ポーランドからの融資保証に裏打ちされた3年間の緊急資金調達施設を通して 4400 億ユーロ、欧州連合全体の国際収支施設を通して 600 億ユーロ、ケースバイケースで既存の施設の下で利用可能な国際通貨基金(IMF)による最大 2500 億ユーロ、を含んでいる。これに協調して、欧州中央銀行は債券の購入と流動性の提供を開始し、米国連邦準備理事会もまた各国の中央銀行とのスワップラインを再開することによって支援している。最初の市場の反応は非常にポジティブで、このパッケージは市場に一息入れることを可能にさせるだけの大きさを持っているが、各国政府はなお赤字を減らすための厳しい対策を実行する必要がある。

### ▶ 米国 雇用報告は回復の強まりを確信させる

おそらく経済の中の強さの今日までの最も重要な徴候として、4月の雇用報告は回復の加速を実証する多くのものを含んでいた。新規採用者数は予測の 200,000 人を上回って 290,000 人であった。直前 2ヶ月の数字の修正はそれに 121,000 人を加えた。これは 4ヶ月連続の雇用の成長であり、ここ 6ヶ月のうちで 5回目の成長である。失業率は 9.7%から 9.9%に増えたが、ここには良いニュースもあり、雇用条件の改善が極めて強力であったので 805,000 人の失業者が新たに仕事を探し始めた。この雇用報告は経済が予想されていたよりも急速にかつ確実に回復しつつあることを示す更なる証拠を提供した。今週金曜日には、小売と工業生産のデータが発表される。

### ▶ 中国 貿易黒字が帰ってきた

16 億米ドルと 1 年前よりもうんと小さくはあったが、4月に貿易収支が黒字に復帰した。輸出は直前一年比 31%伸び、輸入は直前一年比 50%伸びた。インフレは 4月に、ほぼ予測どおり直前一年比 2.8%昂進し、今後 2.3ヶ月の間に更に高くなると思われるが、まだ急速にテイクオフしてはいない。銀行の貸し出しは 3月に急に下がった後リバウンドした。4月の貿易収支は為替の上昇に反対する議論を強める可能性を持つが、一つは国際的な理由で、また一つは金融引き締めへの用心深いアプローチと当分の間不動産価格に強調点が置かれることもあって、何らかの形のゆっくりした上昇が続くようである。

### ▶ ナイジェリア ヤル・アドゥア大統領の死

ウマル・ヤル・アドゥア氏――2009年11月以後公の場からは姿を隠していた――の逝去の後、グッドラック・ジョナサン大統領代行が国家元首に就任し、リーダーシップ問題の幾分かは解決された。しかし、ジョナサン氏は選挙改革を行い、石油を産出しているニジェールデルタ地域の腐敗を制限し安定を回復すると誓約したが、強力な現存体制、特に与党である PDP の中の支配体制が存在しているので、ジョナサン氏は実質的な改革を実行することはできそうにない。遅くとも大統領の任期が終わる 2011年5月まで政権を担当する政府にイスラム教徒の北部出身者が大統領代理に――権力分担会議が行われる――任命されると考えられている。ジョナサン氏はまだ来年の大統領選挙に立候補すると表明していないが、おそらく表明すると考えられる。

A company of Allianz 

These assessments are, as always, subject to the disclaimer provided below.

Cautionary Note Regarding Forward-Looking Statements: Certain of the statements contained herein may be statements of future expectations and other forward-looking statements that are based on management's current views and assumptions and involve known and unknown risks and uncertainties that could cause actual results, performance or events to differ materially from those expressed or implied in such statements. In addition to statements which are forward-looking by reason of context, the words "may, will, should, expects, plans, intends, anticipates, believes, estimates, predicts, potential, or continue" and similar expressions identify forward-looking statements. Actual results, performance or events may differ materially from those in such statements due to, without limitation, (i) general economic conditions, including in particular economic conditions in the Allianz SE's core business and core markets, (ii) performance of financial markets, including emerging markets, (iii) the frequency and severity of insured loss events, (iv) mortality and morbidity levels and trends, (v) persistency levels, (vi) the extent of credit defaults (vii) interest rate levels, (viii) currency exchange rates including the Euro-U.S. Dollar exchange rate, (ix) changing levels of competition, (x) changes in laws and regulations, including monetary convergence and the European Monetary Union, (xi) changes in the policies of central banks and/or foreign governments, (xii) the impact of acquisitions, including related integration issues, (xiii) reorganization measures and (xiv) general competitive factors, in each case on a local, regional, national and/or global basis. Many of these factors may be more likely to occur, or more pronounced, as a result of terrorist activities and their consequences. The matters discussed herein may also involve risks and uncertainties described from time to time in Allianz SE's filings with the U.S. Securities and Exchange Commission. The Group assumes no obligation to update any forward-looking information contained herein.



### ▶ モロッコ – 継続する成長

2010 年第 1 四半期の実質 GDP 成長は直前 1 年比 4.6%で、非農業セクターが主な刺激(5.1%)を提供した。昨年、経済は上方修正された 5.2%成長して予測を上回った。部分的には成長を邪魔する外部効果に対する粘り強さのそうした証拠を考慮に入れて、格付け会社であるスタンダード・アンド・プアーズ(S&P)は今年 3 月国家評価を投資適格に引き上げた。しかし、農業(GDP の 16%、就業人口比率では 40%)はその殆どが天水栽培であり、収穫の不安定さが家計と個人消費に影響を与えている。2010 年の経済全体の成長に対して農業の貢献は小さいものになると恐れ、しかし、それでも、ヨーロッパ――モロッコの輸出の約 50%の輸出先であり重要な出稼ぎ先である――の成長は低いとしても、今年モロッコの GDP は 3.5-4%前後成長するだろう。



### ▶ コロンビア – FCLと大統領選挙

政府は国際通貨基金(IMF)との間でその 1 年間の 35 億米ドルのフレキシブルクレジットライン(FCL)を更新した。FCL は予防的なものであるが、更なるグローバルな財務的ストレスに対する有益な土壌を提供し、相対的に健全な政策フレームワークを強める(FCL は政策条件制を取らない)。大統領選挙――その第一ラウンドは 5 月 30 日――は非常にタイトであり、緑の党のアントナス・モックス氏(政治的にアウトサイダーでありボゴタの前市長)が最強の競争者として浮上してきた。2.3 週間前までの、人気のある現職のウリベ大統領(彼は今回の選挙には立候補できない)の選ばれた後継者であるファン・マヌエル・サントス氏が楽勝するであろうという予想に反して、最近の調査結果は互角である。モックス氏が勢いを保てるかどうかは今後の推移を見なければならぬが、6 月の決選投票に持ち込まれる公算が大きい。



### ▶ インドネシア:強い第 1 四半期

第 1 四半期の実質 GDP 成長は、投資の力強い 7.9%の増加と個人消費の堅調な 3.9%の拡大に牽引されて、直前一年比 5.7%(2009 年第 4 四半期は 5.4%)だった。政府支出は、2009 年初めごろの財政刺激が強力なベースを提供したために、8.8%下落した。貿易収支は、上昇する輸入(22.6%)が輸出の上昇(19.6%)を凌いだために、小さな赤字になった。インフレーションは 4 月に 2009 年末の 2.8%から直前一年比 3.9%へと昂進したが、中央銀行は先週そのキー政策金利を 6.5%のままとした。財務大臣スリ・ムルヤニ・インドラワティ氏――信頼できる財務改革者であり世界銀行の高い地位に就く予定――の辞任は改革の実行を遅らせるかもしれないが、大きな政策の変更はないだろう。



### ▶ エストニア 収縮緩和の率

実質 GDP は第 1 四半期に直前一年比 2.3%収縮した(先行見込ベース)が、これは 2009 年第 4 四半期の 9.5%下落からは改善であるがなお 9 四半期連続の減少である。生産量は農業及び建設――その急激な減少がなお工業セクター全体を 1%減少させた――を除く殆どの工業セクターで増加した。付加価値は、不動産、リース、及びビジネス関係サービスを除く全ての主要なサービスセクターで収縮した。一方、季節及び就労日調整後の GDP は、2009 年第 4 四半期に 2.3%拡大した後第 1 四半期には直前四半期比 2.3%収縮した。10 ヶ月のデフレーションの後、一つにはより高いエネルギーコストのために、消費者物価は 3 月に直前一年比 1.7%、4 月に同 2.9%上昇した。

## Worth Knowing

### ▶ UK

After the general election on 6 May left none of the major parties with an outright majority, a formal coalition-government—the first in peacetime for 70 years—of Conservatives and Liberal Democrats has taken office.

### ▶ Philippines

Benigno "Noynoy" Aquino, the favourite, leads by a wide margin in Monday's presidential election with about 80% of votes counted.

### ▶ Latvia

Q1 real GDP shrank 6% yr/yr (advance estimate), but grew by 0.3% qtr/qtr (seasonally adjusted) after eight quarters of decline.

For more information, visit

[www.eulerhermes.com](http://www.eulerhermes.com)